

島根県公共事業再評価委員会 質疑応答記録

件名	令和4年度 第2回島根県公共事業再評価委員会 現地調査
開催日	令和4年9月12日(月) 13:10～16:20(移動時間含む)
場所	出雲市内 3現場(大社地区、湯屋谷川、西代工区)
出席者	<ul style="list-style-type: none">●委員 今井順一、上野和広(欠席)、武邊勝道、常國文江、寺田哲志、 豊田知世、長廻英夫、松浦俊彦、三輪淳子、吉岡有美(欠席)●県 審議地区① 農林水産部 水産課基盤整備室 東部農林水産振興センター 漁港課 審議地区② 土木部 砂防課 出雲県土整備事務所 審議地区③ 土木部 道路建設課 出雲県土整備事務所 ・事務局:土木部 技術管理課

質疑応答

◇審議地区① 13:30～14:20

農山漁村地域整備交付金事業 大社地区

1. 現地で配付資料により事業概要、進捗状況等を説明(稲佐の浜にて)

《砂の堆積について》

(委員)大社漁港の沖防波堤(第2沖防波堤)はいつごろ建設されたのか?

(水産課)内側の防波堤(南防波堤)は昭和61年頃であるため、それ以前と考えているが、この場ではわからない。

(委員)砂の堆積は、沖防波堤の影響もあると思われる。今後も(2工区付近の)砂の堆積は続くと考えている。

《離岸堤・潜堤について》

(委員)潜堤の深さはどの程度なのか?

(水産課)現在の海面あたりである。

(委員)2工区の沖には潜堤は設置しないのか?

(水産課)その予定はない。

(会長) 離岸堤は、すべて潜堤で良かったのではないかな？

(委員) そうとも言えないのでは。潜堤との組み合わせで効果を発揮することも考えられるのでは。

《海水浴について》

(委員) 稲佐の浜は海水浴のための施設はあるのかな？

海の家などあればいいと思うが？

(水産課) 海の家はない。シャワー設備を出雲市が設置しているが、2工区の工事で支障となるため、代わりとなる施設の整備を協議している。

《高潮対策について》

(会長) 先日の台風による高潮の防護効果は、前出しの幅が短いと効果がないのかな？

(水産課) 既設護岸の位置では、越波により背後の道路や家屋まで被害が出ていたと思われる。また、当事業においての前出しの幅が短いと、越波していたと考えられる。

《仮設の消波ブロックについて》

(委員) 弁天島前の消波ブロックは事業後には撤去されるのかな？

(水産課) 消波ブロックは施工中に波浪から守るための仮設に使用しており、事業進捗により必要なくなったものから随時撤去する予定。撤去する内、一部は日御碕の現場で流用予定。今後は、2工区の工事を予定しているため、全数の撤去は2工区が完了した後となる。

2. 配付資料により、大社地区の宿題【整理番号(3)～(5)】の回答(きづき海浜公園にて)

《防風柵について》

(委員) 柵の高さは決まりがあるのかな？

(水産課) 特に無いが、あまり背が高いと風景が見えないなど、景観上の問題もあり、1.2m としている。

(委員) 砂浜への通路に設置している防風柵は、鋼製だが、錆などにより景観を阻害しているように思われるが、いかがかな？

(水産課) 最も風などを受ける箇所であるため、耐久力などを考慮している。

(委員) 支柱を木にするなど、他の箇所での事例があるので参考にされたい。

(委員) 柵の配置を迷路のようにすると、効果が上がるのではないかと考えている。

(委員) 植樹の間の遊歩道は、草に覆われていて通行できる状況ではない。間隔を広くとるなどの工夫ができたのではないかな？

(委員) 鋼製柵の更新はどこが行うのかな？

(水産課) 島根県で行う。

《植樹について》

(委員) 樹木は誰が管理しているのか？

(水産課) 日常的な維持管理は出雲市、枯れ木の伐採など、日常の範疇を超えるものは県である。

(委員) 松を選定した理由を教えてください？

(水産課) 塩に強く、浜に適応している樹木であるため。

(委員) 山の松は、ほとんど松くい虫にやられてなくなってしまった。松は維持が大変である。松に代わる樹種はないのか？

(水産課) 平成 20 年頃に、抵抗性松が開発された。きづき海浜公園のものは、平成 14 年以前に植樹されているため抵抗性松ではないが、当該事業では、抵抗性松を植えている。また、一部でトベラやハマヒサカキも植えているが、樹高が低く、大きく成長するのはやはりクロマツしかない。

《砂について》

(委員) 堆積した砂はどうするのか？

(水産課) 海岸の利用上、支障があれば取り除き、海岸へ戻す。

3. 配付資料により、知夫地区の宿題【整理番号(2)】の回答(バス車内にて)

(会長) 堤防位置や係留場所での波高は、どのように求めるのか？

(水産課) 静穏度解析と呼んでいる、エネルギー方程式を用いた解析を行っている。

(委員) 年平均潮位が数センチ上昇していることは把握しているが、質問の意図は、気候変動による海面上昇について問うていた。設計は、そうした 50 年後などの将来的な海面上昇を考慮したものか？

(水産課) 気候変動による将来的な海面の上昇は考慮していない。気候変動に関しては、現在、国を挙げて対応方針を検討している段階だと認識している。今後、設計指針等が気候変動に対応したものになれば、それに対応した施設を整備することになると考えている。

◇審議地区② 14:25～15:20

事業間連携砂防等事業 湯屋谷川

1. 配付資料により、砂防事業の宿題【整理番号(10)】の回答(現場移動中バス車内、及び現地)

(委員) 事業を諮るタイミングがなかなか理解できない。どこまで再評価で審議するのか(期間までか、それ以外もなのか…)?

(砂防課) 事業期間中に、延伸が必要だとわかり次第、検討する。再評価で審議して頂くのは、継続事業としての妥当性である。

(委員) 事業費、事業量、事業工期など事業計画の要素があるが、どういった場合に再評価をすることになるのか？

(砂防課) 資料のとおり、国の補助事業で採択を受けた事業が完了できず、延伸して事業継続をする際、国から「社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業」として再評価をかけるよう示されたため。

(会長) 再評価対象理由が、「⑥社会情勢の変化等により知事が認めた事業」であるが、何かしっくりこない。対象理由を追加したらどうか？

(事務局) 再度、整理して次回委員会で説明する。

2. 現地で配付資料により事業概要、進捗状況等を説明(1号砂防えん堤 工事現場にて)

《環境配慮について》

(委員) 森林が荒廃しているように見えるが、森林と連携して何か行っているのか？

砂防事業で上流側の森林整備は行わないのか？

(砂防課) 特に連携はしていない。砂防事業では森林の整備は行えない。

《市道の付け替え等について》

(委員) 当初計画の事業期間は短期間だが、完了しなかったのはなぜ、事業費が増えた理由は？

当初の計画が甘かったのでは？

(砂防課) 当初、砂防堰堤の整備のみで考えていたが、市道の付替えや溪流保全工の施工を考えた時に併せて行うことが全体的に優っていたため、調整しながら整備を行うことにしたためである。付替え市道や溪流保全工の事業費が増えている。

(委員) 当初工期の R2 年度までの事業計画には、市道の付け替えは入ってなかったのか？

今回、幅員とか広げて機能強化をしているのか？

(砂防課) 幅員は同じ。

(委員) 資料(対応方針(案))の用地の進捗率が書いてないのはなぜ？

(砂防課) 100%取得済みなので入れていない。

(委員) 事業計画について、市道の付替えは必要かどうか？今回の砂防事業に合わせて市道の付替えを行うことにより、事業が効率化になると思われるので、理解はしているつもり。

(砂防課) 市道付替えは機能補償なので当初より行う計画である。

(委員) 今回の市道の付け替えは必要だったと思う。えん堤を整備した後の堆積土砂の撤去、森林の管理、山を守るために必要である。

(会長)この事業に対する下流の住民の反応はどうか？

(出雲県土整備事務所)砂防えん堤は、大事な施設だと認識されていて、協力的である。市道の付け替えにも賛成されている。

(会長)本事業と市道の付け替え工事との関係や、当初と今回で事業費、事業工期がどのように変化し、なぜそうなったのか経緯等を整理して、次回説明して欲しい。

◇審議地区③ 15:30～15:50

(一)出雲平田線 道路交通安全施設等整備事業補助(通学路緊急対策) 西代工区

1. 現地で配付資料により事業概要、進捗状況等を説明(R4.8月完成区間にて)

《整備内容について》

(委員)道路の拡幅は民家を起点にして田んぼ側を取っているのか？

(道路建設課)そうである。

(委員)(田んぼ側の)水路は一部暗渠になっているのか？

(道路建設課)基本は開水路としているが、通路となるような箇所は暗渠としている。

(委員)踏切の歩道は、どうやって造るのか？

(道路建設課)踏切部の現道について線路との交差角が急な角度となっている。新設の歩道を現道と並行に設置することが鉄道管理者との協議で認められなかったことから、歩道は線路に対して直角に交差するように計画している。

(会長)それは、どういうことか？

(道路建設課)鉄道との交差角が何度以上と決まっている。

(委員)横断歩道部の信号機設置は？

(道路建設課)公安委員会で交通量や歩行者数を考慮しながら判断する。

《環境への配慮について》

(委員)法面部は雨水が水路に入るようにあのような形(張コンクリート)となっているのか？

(道路建設課)土でもいいのだが、防草対策としてコンクリートとしている。

(委員)景観に配慮しても良かったかな。少し人工的だと感じる。

《事業の進捗・効果等について》

(委員)早く進めないといけない事業である。

(道路建設課)重々承知しているが、ほ場との調整や用地買収難航によりなかなか進んでいない。第1回委員会のご指摘のとおり、交通安全事業だから早く完了させるというのは思っているが、なかなか進まないところもある。

(会長) 日あたりの交通量は？

(道路建設課) H27 調査で、歩行者 14 人、自転車 130 台である。

(会長) 多いですね。歩道は必要でしょうね。

(委員) 事業費はこれ以上増えることはないか？

(道路建設課) ないと思っている。

(会長) 事業費が 10 億円以下なので B/C は算出対象外か？

(道路建設課) そうである。

(会長) 交通安全上危ないので、事業は必要だ。現場を見てよくわかる。

以下、余白